



くさばな しんぶん

2021年7月号

令和3年
7月1日発行
通算第302号

【夏まつりにむけて】



先日夏まつりのおたよりを配布しました。昨年度はコロナウイルス感染症予防のため中止としましたが、今年はどうにか開催できないものかと職員間で協議をおこない、おたよりのとおりとしました。現在、年長児が下の学年のお子さまたちのためにとお店屋さんごっここの品物作りに頑張っており組んでいるところです。製作の様子をのぞいてみると、もり組、かわ組の友だちに喜んでもらえるようにと色や形を考えたり工夫したり作っていました。そうした姿や完成品を見て、これまでの様々な経験がしっかり生かされていると感じました。品物の完成まであと少しです。品物が完成した後は、お店屋さんごっこの練習も始まります。売り買いの方法や品物の宣伝方法、自分の係などをお子さまたちが考えていきます。本番まであと2週間余りですが最後まで頑張って取り組めるよう見守りたいと思います。

また、役員さんにもゲームなどを企画していただき、準備をしてくださりました。4月の段階では緊急事態宣言も解除されていなかったため、もしかしら夏まつりの開催自体ができないかもしれないということも懸念されていましたが、園児のためにと役員の方々と話し合いを進め、ホーリングとさかな釣りの2つのゲームを準備してくださることになりました。また、昨年までは『夕涼み会』という名称で行っていましたが、今年度は『夏まつり』に変更したことで、園の入り口に出す看板もリニューアルしていただきました。お忙しい中準備をしてくださり、ありがとうございます。当日、役員さんの準備いただいたゲームは職員が代わりに行いますが、保護者の皆さまもお子さまと一緒にぜひお楽しみください。

東京ではまだ罹患者が多いうことや、まん延防止等重点措置の対象となっていることもあり、保護者の方の参観はおひとりごとさせていただきます。また、学年ごとの入れ替え制という形にいたしました。制限がある中での開催となりますが、お子さまと保護者の皆さまにとりまして、夏の思い出の一コマになることを願い、お楽しみいただけただけだとお祈りしております。



【降園時のお願い】

先日、新潟県の保育園で、保護者の運転する車が他の園児を横にしてしまう事故がありました。車の後ろにいた園児に気づかずバックをして起きてしまった事故のようです。くさばな幼稚園では日ごろから保護者の皆さまが安全運転をしてくださっていますので、これまで駐車場内での事故は起きていません。ただ、降園時に駐車場の誘導をしていると、時々、お子さまが車の端から飛び出そうとしたり、発進する車の近くを通ったりする様子が見られ、その度にヒヤッとします。車を運転している方は安全運転をしても、急に子どもが飛び出してきたら防ぎきれないこともありますので、どうか、駐車場内や本堂前を通る際には、お子さまと手をつないでお帰ってください。また、お子さまを迎えご用がお済みでしたら、その場にとどまらずにできるだけ速やかにお家へお帰りのいただきます。これは、小学校に行った際、道草をしないであつて家に帰ることと運動しています。お子さまの故のためにも普段から保護者の方が整頓し、取り組んでいた方がいいと思います。保護者の皆さまのご協力をお願いいたします。

園長 影山 幸江

【暦（こよみ）】

夏至も過ぎ、いよいよ7月（昔の呼び方では「文月（ふづき、ふみづき）」）に入り、月並みな表現ながら今年も半分が終わりました。天文の暦を見ますと、7月1日の東京の日の出は午前4時29分、日の入りは午後7時01分。日の出は一番早かった4時25分から6分遅くなっています。日の入りはこの4日までが一番遅く、5日からだんだん早くなって行きます。今月末には日の出は今より17分遅い4時48分、日の入りは15分早くなって6時46分となります。こうしたデータには、インターネット「理科年表」（国立天文台編纂）を開かなければ接することができませんでしたが、いら、ぜひ調べてみてください。



ところで、暦にはもっと面白いことがあります。現在は太陽暦を世界中で使っていますが、明治時代に入るまでは日本でも太陰暦（通称「旧暦」）、つまり月の満ち欠けを基準とした暦が使われていました。調べてみると、今の7月1日は太陰暦ではなんと5月22日です。七夕さまの今の7月7日は旧暦ではまだ5月29日。それでは旧暦の7月7日は太陰暦では何月何日かという今年は8月14日で立秋も過ぎています。そうです、七夕さまは秋の行事なのです。松尾芭蕉に「荒海や佐渡によこたふ天の川」という有名な句があります。「天の川」は俳句では秋の季語です。だから大きく夜空に横たわる天の川、という光景も納得できます。そしてお盆は、というお盆の入り旧暦7月13日は今の暦では実に8月20日、送りの7月16日は今の暦では8月23日です。七夕もお盆も秋の行事（だったの）です。空も澄みはじめ、身辺にとことなく秋の気配が感じられるころの行事でした。旧暦の月日をそのまま新暦に当てはめてしまったので行事の持つ本来の季節感が全く失われてしまいました。

それでも全国ではお盆の行事がひと月遅れで行われているところが多いようです。旧暦を新暦に置き換えるのは毎年変化するので対応するのは全く面倒な作業となります。そのため、単純に一月月遅れで読み替えているのが実情だと思います。また、これには学校の夏休みと重なることも大きいでしょう。

社会の産業化と近代化には安定的な暦は必要不可欠でした。世界中がこれを使っているのにはそれなりの理由があることです。しかし、上に書いたように年間行事と密接に結びついている旧暦にはなかなか味わい深いものがありますね。

理事長 山城 清邦

親子で運動遊び

今月の運動遊び

てつなぎコロリン

運動方法：両手をつないで寝転がり、横転する。

運動の種類：移動系、バランス系

運動の効果：腹背筋力、バランス力、協働性



1 寝ころんで両手をつなく。

*この時「両手で合体!」と言います。



2 2人の手がよじれないように、タイミングを合わせて転がります。「てつなぎコロリンへ、コロコロへ」など言いながら行くと、タイミングが取りやすくなります。



3 上手く転がれたら、反対回りで戻ってきます。

*ご家庭では、お布団やマットの上など軟らかいものの上で行ってください。



バスの派遣会社からくさばな幼稚園に派遣となり、園児と接するようになった経緯、誠ににご感想を聞いておりました。

Q 派遣で幼稚園のバスの運転手さんになられたのご感想を教えてください。

A 昨年10月より送迎バスの運転手をしております佐藤です。

最初は子どもたちの名前を覚えるのが大変でした。子ども好きな私にとってはバスの中はかわいい子どもたちと先生のクイズ、しりとり、歌、会話が笑顔と言葉の宝石箱のようでとてもキラキラしています。一人一人が大切な未来の宝です。

これからも安全第一で運転して参りますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

日頃の安全運転に努めてくださっている上、幼稚園周辺の参道などでもご迷惑ななどして下さっているのを見かけます。ありがとうございます。



保護者会は現在も子どもたちに喜んでもらえるような夏休みの準備を進めています。



保護者会役員一円